

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【公開番号】特開2003-236283(P2003-236283A)

【公開日】平成15年8月26日(2003.8.26)

【出願番号】特願2002-41512(P2002-41512)

【国際特許分類第7版】

D 0 5 B 69/34

D 0 5 B 83/00

【F I】

D 0 5 B 69/34

D 0 5 B 83/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月6日(2004.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

【発明の実施の形態】

以下、本発明に係る実施の形態を図面を用いて説明する。ミシンアームMAはミシンベッドMBの長手方向と交差する方向に延びており、作業者は両者の接続部分より右側に立ちミシンベッドMBの長手方向に面して縫製作業を行う。上軸1はミシンアームMAにケーシングされ、ミシンベッドMBに内含された下軸(図示せず)とロッド等で連結されている。上軸1はカップリング2a, 2bを介してミシンモータ3に接続されている。ミシンモータ3は、ミシンアームMAに付設されたブラケット4に固定され、ミシンアームMAの外側に位置している。ミシンモータ3の出力軸はカサ歯車6(クラッチ板)を備えている。